



主題

- クラブ(主題) “Let's become shining Y's Men!”
「輝くワイズメンになろう！」 奥田 時夫 会長
- 国際(主題) “Be the light of the world”
「世を照らす光となろう」 Philip Mathai (インド)
- アジア(主題) “Years bring wisdom”
「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」 Oliver Wu (台湾)
- 西日本区(主題) “Let Y's men Light Shine before Others In the club, in the community, in the world”
「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」 成瀬 晃三 (名古屋)
- 中西部(主題) “Let's nurture Y's dynamic spirit!”
「ワイズの活力を育てよう」 江見 淑子 (大阪なかのしま)

聖句

イエスは、ご自分を信じたユダヤ人たちに言われた。「わたしの言葉にとどまるならば、あなたたちは本当にわたしの弟子である。あなたたちは真理を知り、真理はあなたたちを自由にする。」

ヨハネによる福音書 8章31～32節

世界遺産 2012

生地 義治

第36回世界遺産委員会が、6月24日～7月6日ロシア・サンクトペテルブルグで開催されました。今年の新規登録は、文化遺産20件・自然遺産5件・複合遺産1件です。危険遺産リストへ5件が記載されました。今年、初登録を果たした国は、コンゴ・チャド・パレスチナ・パラオでした。

今回の登録で特記することは、カメルーン・コンゴ・中央アフリカが、3カ国国境上の自然保護地帯に「3カ国にまたがるサンガ(国立公園名)」を共同で登録、スペイン・スロベニアは国境を接していない国同志の共同登録「水銀遺産。アルマデンとイドリア」を登録しました。今後も国境をまたいだ遺産の可能性は、多いと思われます。インドの自然遺産「西ガーツ山脈」は、インド西海岸を南北1600キロに連なる西ガーツ山脈の断続的に連続する39の保護区が一括登録されました。7つの州にまたがる総面積7953平方キロと世界遺産のなかでも有数の広さです。パレスチナが登録した「イエス生誕地：ベツレヘムの聖誕教会と巡礼路」は、かろうじて登録が決まったが、政情不安定で修復作業が進まないなど、登録同時に危険遺産リスト入りとなりました。

危険遺産リスト入りとなった、イギリス「リヴァプールー海洋商業都市」は、歴史地区北部のドック地区に大規模再開発が決定したので、歴史的な港湾景観が破壊されるとされました。3年前に現地を訪れましたが、既にテーマパークとショッピングセンターと言った印象で、世界遺産とはとても納得できませんでした。たまたまロンドンでの宿泊ホテルが、サッチャー首相の推進したロンドン再開発事業のドック地区に有りましたので、同様に思われました。

10月 例会プログラム

日時：2012年10月16日(火) 18:30～20:20

会場：土佐堀YMCA902号室

司会：牧口 光メン

担当：A班(岩田、工藤、牧口)

1. 開会宣言・点鐘 奥田時夫会長
2. ワイズソング ー 同
3. ゲスト紹介 司会者
4. 聖句朗読・メッセージ 小島英恵連絡主事
5. 食前感謝 小島英恵連絡主事
6. 晩餐と歓談 ー 同
7. ゲストスピーチ 国際専門学校校長 神田 尚人さん
日本語学科スタッフ 川本かおるさん

「大阪YMCA公益財団法人制度・ブランディングについて」

8. ファンドオークション 岡野泰和メン

***使用済み切手・ファンドオークションの品をお持ちください。**

9. YMCAニュース 小島英恵連絡主事
10. インフォメーション 岩原義則書記
11. 誕生日・結婚記念日 奥田時夫会長
12. ニコニコ 司会者
13. YMCAの歌 ー 同
14. 閉会宣言・点鐘 奥田時夫会長

10月の強調テーマ 〈BF〉

世界につながる、世界をつなげるブラザーフード基金(BF)。使用済み切手収集から始まる国際交流の輪。あなたの貢献で世界のワイズはつながる。

岡野泰和ファンド事業主任(大阪土佐堀)

例会報告

メネット・奥田サト子

9月

役員会報告

岩原 義則

9月例会はメネット月間であり、メネットを中心とした例会が開催されました。北村京子メネットの司会で進行し、ゲストスピーカーとして国際専門学校副校長・鍛冶田千文さんをお迎えして、ゲストには大阪YMCAインターナショナルスクール(OYIS)から小路清一さん、立山英展さん、大阪YMCAいきいきエイジングセンター只野未来さんが来られました。奥田ワイズ紹介の谷口晴彦さんも2回目の訪問となりました。アピールではIHSから小林さん、OYISから小路さん、立山さんからチャリティーラン支援のアピールがあり各々へ1/2ずつ配分支援することになりました。

表現コミュニケーション学科を題材とした「人権問題・いじめ」について鍛冶田さんに講演をしていただきました。近頃新聞紙面ににぎわしているいじめ事件が多く掲載されていますが、人をいじめると言うのはその人の人格も変わる、教師とスタッフ、大人との関わりも大切と話をされました。発達障害を大きく分けて①LD(学習障害)聞くことや話をする事が苦手、また物の見え方が違い、私たちはなぜ聞けないの、話せないの、なぜこれが見えないのと疑問を投げかける、それが彼らにとって理解してもらえない部分なのです。静かな場所なら話が聞ける。1対1でなら話ができる。○と書いてあるのが○に見えない、見えないのではなくそのように見えているからなのです。②AD/HD(注意欠陥/多動性障害)1.不注意、2.多動性、3.衝動性に分かれ、家事や片付けができない。集団行動が苦手、友達関係がうまく築けない、当たり前のことできないなどです。③アスペルガー症候群 社会性・興味・コミュニケーションについて特異性が認められる広汎性発達障害です。各種の診断基準には明記されていませんが、総合的なIQが知的障害域でないことが多く「知的障害がない自閉症」として扱われることが多い。子どもたちには様々なパターンがありますが、どれも大人からの働きで子どもたちは変わります。卒業前に子どもが「ここにきて人間になれた」と言ったそうで、その言葉が心に残っているそうです。

岡野メンによるファンオークションはいつもながら軽快な調子で売りさばっていました。



大住畑通信

9月16日の様子。夏間の草引きのかいあって、今はほとんど雑草もなく、イモの葉が茂っていました。1時間ほどかけて全体に水をやり、試しにひとつ掘ってみました。まだ少し小さかったのですが、もうしばらく待っても良さそうです。今年もまた豊作が期待できそうです。

(岡野泰和)



日時：2012年8月28日(火) 18:30～ 場所：奥田事務所
出席者：奥田会長、岩田、岡野、工藤、永井、灰谷、牧口、水口、岩原(書記)

報告事項

1. 9月クラブ例会

[9月18日(火) 18:30～21:00、大阪YMCA会館902号]
出席者：メンバー13名、メネット4名、ゲスト・ビジター5名、計22名。メーキャップ1名、出席率：14/16=87.5%
担当：C班(岡野、永井、生地、坂本、小島) ニコニコ：6,267円/42,435円 トスファンド：¥8,200円/18,200円

例会アピール：チャリティー支援先としてIHS及び大阪YMCAインターナショナルスクールへ各々25,000円支援。25日OYISで岡野ワイズがYMCAとワイズの関係・チャリティーを英語で説明。

2. 大住畑：水遣り、雑草抜きの当番制は順調に行われている。写真をメールで配信。

3. 岡野ファンド主任へ主任支援金100,000円を9/15贈呈。

4. YYフォーラム：奥田会長、岩田、岡野、工藤、永井、灰谷、水口、計7名出席。

5. 中西部会：奥田会長、岡野、北村、北村(M)、工藤、小森、永井、灰谷、水口、計9名出席。

6. 阪和部会：奥田会長、岡野、工藤、計3名出席。

7. 故只野準ワイズ偲ぶ会開催を親族了解の下決定した。大阪YMCAと共催の予定。

8. 東日本大震災復興支援プロジェクト2013年2月23日(土) 11:00～15:00 クラブとして支援することが承認され、出しものは「もちつき」案があった。

9. 国際憲法改正是非の投票を8月に済ませました。

協議事項

1. 10月クラブ例会

[10月16日(火) 18:30～21:00、大阪YMCA会館902号]
担当：A班(岩田、工藤、牧口) 内容：ゲストスピーカーに大阪YMCA国際専門学校校長 神田尚人さん、大阪YMCA日本語学科スタッフ 川本かおるさん。大阪YMCA公益財団法人制度、ブランディングについて。
トスファンド：オークション物品持参のお願い。

2. 10月第2例会(役員会、ブリテン委員会)

[10月23日(火) 18:30～21:00 奥田事務所]

3. 東日本大震災復興支援プロジェクト [2013年2月23日(土) 11:00～15:00] クラブとしての支援方法

4. チャリティーラン[10月8日(月・祝)]

支援方法が変更になりました。土佐堀クラブ単独で本部支援の予定。10月2日10時に統括本部へ集合し作業。

5. とさぼりカーニバル[11月3日(土・祝)]

出店計画、物品の担当、海産物・芋の販売。

6. 11月例会 広報例会「わいわい例会」

[11月20日(火) 18:30～21:00、大阪YMCA会館]

担当：B班(岩原、北村、小森、岩原、水口) 内容：豊中第一復興協会牧師 朴栄子さん(パク・ヨジヤ) 大川亭栄華(オカワイ・エカ) お話しは「味わい深い落語と聖書」落語演目：「延陽伯」

7. 第2例会(役員会、ブリテン委員会) 11月27日(火)

18:30～21:00 奥田事務所

8. 只野準ワイズ偲ぶ会 11月23日(土・祝) 開催の準備会発足

9. クリスマスコンサート 12月4日(火) 支援について。



国際大会報告 No. 3

この夏ノルウェーで開催された国際大会の報告です。

基調講演



YMCA 世界同盟総主事ヨハン・エルトヴィックさん(左)の「未来は今」と題するスピーチがあり、ワイズとYMCAの今後について、とくに若者への支援の重要性を強く訴えられました。多くの示唆に富む大変感動的な講演でした。スピーチの詳細は下記のHP上で見るができます。

<http://www.ic2012.org/home/1248490/>

国際書記長報告

西村隆夫国際書記長(右)より年次報告があり、各エリアや事業の報告が行われた。多くの写真を使ったプロジェクトの紹介があり、ヨハンさんと西村さんのチームワークがワイズとYMCAの協調を強く印象づけられました。



IPディナー



ホームディナー

今回の大会では初めて参加者全員が数名ずつに分かれて地元ワイズの家でディナーをご馳走になりました。北欧らしいアットホームなおもてなしに皆感動でした。



<アンニョン KOREA> 岩田 晋

～韓国に石を見る日本～

記念樹碑が結ぶ奇縁(2)

—全羅南道の小学校で—



あの頃歌った「山にきた、里にもきた、野にもきた」の歌を思い出す。



昼食の給食はこの上なく心温まるものでした。

2010年、正月明けのある日、福山のFさんから1枚のハガキが届きました。そこには、こうありました。「もう一度、韓国のあの小学校を訪ねてみたい」と。即座に学校と電話で連絡を取り、4月22日の小学校訪問は決まりましたが、教え子の消息を把握するのに意外と手間取りました。15年前の訪問時に集まった教え子の中には既に他界した人も多く、持病のため家を出ることが出来なくなった人も多いことがわかりましたので、教え子との会食はやめて、学校の訪問だけにとどめることにしました。そして訪韓の打合せの折、福山のF先生のご自宅に残る手紙などの資料を見る機会を得ましたが、手紙の文面からは、師弟間の心の交流を如実に知ることが出来ました。F先生がこの学校に奉職中、どのように生徒に接し、生徒がどれほど先生を慕ったのかを想像することが出来ます。ある教え子の女性からの手紙は、たどたどしい日本語で次のように書かれていました。「お手紙ありがたく口讀いたしました。この頃、先生、おか様、お体健康ですか。先生の送た物品果子はんげち、え本を送て下さりおもしろくうけました。私も平和に楽しくいきます。安心して下さい。先生の筆(葉)書昔の追憶先覚なります。国民学校時、春がきた、山にきた、野にもきたと歌を歌ったあの季節忘れません。私わ生前先生教感謝幸運祈ります。先生いつも韓国訪問いたしますか。來々まちます」(原文のまま)。F先生が戦後に学校を訪問された時、教え子に何かプレゼントをされたのでしょうか。小学校の時に覚えた日本語を懸命に思い出しながら、ひと文字ひと文字書いた手紙は、たとえ字は拙くとも、その思いは十分に伝わって来ます。こういった手紙を通してF先生の人柄が偲べれます。2012年4月22日、午前10時半頃、予定通り、私達は安良小学校を訪ね、学校挙げての歓待を受けました。昼食はF先生の奥様の希望に沿って給食室で先生や生徒達と一緒に食事をしました。決して豪華とは言えないメニューでしたが、心温まるものでした。学校に別れを告げたあと、「折角の機会だから」と教え子のひとりの住む村へ足を運ぶことになりました。思いがけない出会いはここでありました。(次号へ続きます)

西日本区中西部会報告

2012年9月15日(土) ホテルグランヴィア大阪において開催されました。中西部部長が江見淑子氏ということもあって会の進行が大阪なかのしまクラブの女性メンの方々で行われ、柔らかな雰囲気うちに始まりました。35クラブ約150人のワイズメン、メネット他の集まりとなり盛大、かつ和やかな会となりました。第二部の関西学院大学教育学部の岩坂二規氏の講演・ユースワークの構想～教育と支援と「居場所」～はワークショップが入り、皆が考える場となり、現在の若い人たちユースを取りまく状況がある程度浮かび上がってきたように思います。ユースの環境は私たちの頃とは大きく違っているように見えますが、何時の時代にもその時々で前の時代とは違う状況がユースを取り巻き、それをユースたちが人間の持つ柔軟さと知恵で乗り越えてきたように思えます。自分の居場所も見つけるでしょう。中には見つけられない人もいるでしょう。そのときは人生経験のある者が手を差し伸べる事です。ユース達の何人かがワイズの活動に興味をもってくれればと願います。最後になりましたが、中西部合同メネット会も10クラブ40余人の参加があり、盛会でした。震災被災地への協力風化させないための話し合い、又、支援継続の方法などを考えておられるようです。活動がスムーズに人々のためになるように私達皆が役割を果たしていかなければと思います。(永井温子 記)



中西部YYフォーラム報告

今回の中西部YYフォーラムは入江保夫Yサ・ユース事業主査のリードで大阪YMCAの会員制度改革に焦点を絞り、YMCA理解の色彩が濃いプログラムでした。

まず、大阪Y総合研究所の田中真一氏の「変わる大阪YMCAの働き～Yボランティア構想とは？」と題しての発題があり、その後、パネラーの神田尚人士佐堀館館長、サウスクラブの鈴木璋三氏と阪和部Yサ・ユース事業主査で行政書士の中井正博氏の3名による「展望と課題」と題するパネルディスカッションの形で進められました。

公益法人となったYMCAでのボランティアの関わりかたや、ファンドレイジングの事、若いボランティアの獲得など変わっていかなくてはならない事、YMCAもワイズも同じような課題を抱えており、理屈はこうですと言うだけでは進めるのが難しい状況であることだけは確かで、今後いかに実践的に取り組むかにかかっています。参加者：奥田、岩田、岡野、工藤、永井、灰谷、水口(工藤義正 記)

YMCAニュース

■チャリティーラン2012

日時：10月 8日(祝・月) 9:00～13:00
場所：大阪城公園

■第234回大阪YMCA早天祈祷会

日時：10月19日(金) 7:30～ 8:30
場所：大阪YMCA会館10Fチャペル
証し：朴 志暎 牧師(在日大韓基督教大阪教会)

■大阪YMCA創立130周年 記念シンポジウム

日時：10月27日(土) 第1部 13:00～
場所：大阪YMCA会館
内容：記念シンポジウム(大阪YMCA会館9F)
East Asia Urban Network 締結式
130周年記念礼拝(大阪YMCA会館10F)
130周年記念パーティ(ザ・リッツカールトン大阪)

■とさぼりカーニバル2012

日時：11月 3日(祝・土) 11:00～15:00
場所：大阪YMCA会館

▽ 10月の予定

16日(火)クラブ例会(18:30～) 土佐堀 YMCA902号室
23日(火)第二例会・役員会(18:30～) 奥田事務所
23日(火)ブリテン委員会(19:30～) 奥田事務所

▽ 11月の予定

20日(火)クラブ例会(18:30～) 土佐堀 YMCA902号室
27日(火)第二例会・役員会(18:30～) 奥田事務所
27日(火)ブリテン委員会(19:30～) 奥田事務所

▽ 10月のお誕生日

22日 牧口 麻衣 25日 岡野 瑞恵
31日 生地 義治

▽ 10月の結婚記念日

7日 今村 一之・良子

<今月の題字写真> モウセンゴケ 湿地一面に広がって育成するので遠くから見ると毛せんを敷き詰めたように見えるのでその名が付いたらしい。(撮影・文：奥田会長)

編集後記 9月が終ろうとします。まだまだ暑い日が続き、毎日のようにゲリラ豪雨があり、何度も洗濯も何度もオジャン。大阪は熱帯雨林地域になったのでしょうか・・・(光)

9月例会出席者数		9月例会出席率		B	F	ニコニコ		TOS ファンド	
メンバー	13名	会員例会出席者	14名	切手	0pt	9月分	6,267円	9月分	8,200円
メネット	4名	メーキャップ	0名	現金	0pt			今期累計	18,200円
コメント	0名	合計	13名						
ビジター	1名	現会員数	18名						
ゲスト	4名	出席率対象数	16名						
出席者合計	22名	出席率	87.5%	今期合計	0pt	今期合計	42,435円	残高合計	1,251,844円